

各 位

上場会社名 東海エレクトロニクス株式会社
代表者 代表取締役社長 大倉 慎
(コード番号 8071)
問合せ先責任者 取締役上席執行役員管理本部本部長 谷 徹雄
(TEL 052-261-3211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年4月26日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2025年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	300	310	180	85.24
今回修正予想(B)	27,100	390	410	250	118.38
増減額(B-A)	△2,900	90	100	70	
増減率(%)	△9.7	30.0	32.3	38.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	31,385	961	994	640	303.70

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	61,000	700	720	430	203.63
今回修正予想(B)	58,000	700	720	430	203.63
増減額(B-A)	△3,000	—	—	—	
増減率(%)	△4.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	60,833	1,604	1,658	491	233.15

修正の理由

当中間連結会計期間の業績について、売上高は自動車メーカーの生産調整や中国経済の低迷の影響などにより、自動車分野、FA・工作機械分野での販売を中心に当初予想より下回る見通しとなりました。しかし、利益面においては、付加価値の高い製品販売が増加したことにより当初予想より収益率が改善したことに加え、各種経費削減に取り組んできたことから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は当初予想を上回る見通しとなりました。

通期の業績予想につきましては、中国市場での自動車販売の低迷や自動車メーカーの生産調整の回復見込みなど不透明な状況であり、当初予想を下回る見込みとなりました。ただし、利益面については売上高は減少の見込みとなるものの、収益率が改善していることから、当初予想を変更していません。今後業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

※上記の業績予想は、本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上